

平成24年度
第1回稲毛区公民館運営審議会議事録

- 1 日時 平成24年6月13日(水) 午後2時～4時
- 2 場所 小中台公民館(講堂)
- 3 出席者 (委員 13人)
地引 昌子委員長 青柳 典子副委員長 佐々木 美智子委員
藤川 勇委員 森脇 清委員 太田 きぬ子委員
土屋 敏夫委員 城 久委員 種池 賀子委員
飛鳥井 航一委員 菊池 まり委員 安川 信一郎委員
碓 茂樹委員
(事務局 11人)
金谷館長、薬師神副館長(小中台) 平野館長(黒砂) 倉原館長(轟)
反町館長(稲毛) 中川館長(千草台) 小川館長(草野) 鵜澤館長(山王)
大塚館長(都賀) 井澤館長(緑が丘) 新田主任主事(山王)

4 会議次第

- (1) 開 会
- (2) 委嘱状交付
- (3) 小中台公民館長あいさつ
- (4) 委員紹介
- (5) 職員紹介
- (6) 議 題
 - ① 正、副委員長の選出について
 - ② 平成23年度公民館利用状況について
 - ③ 平成24年度公民館事業について
 - ④ その他
- (7) 閉 会

5 議事の概要

- (1) 正、副委員長の選出について
委員長に地引委員、副委員長に青柳委員を選出した
- (2) 平成23年度公民館利用状況について
稲毛区各公民館の利用状況を事務局から説明した
- (3) 平成24年度公民館事業について
稲毛区各公民館の事業を事務局から説明した
- (4) その他

6 会議経過

- 事務局 定刻となりましたので、始めさせていただきます。
今年度は、委員さん全員改選の年でございますので、小中台公民館金谷館長より、委
嘱状を交付させていただきます。
- 中核館長 (委員に委嘱状交付)
中核館長 あいさつ
事務局 次に、委員紹介でございますが、お名前をお呼びしましたら、簡単に自己紹介をお願
いいたします。
- 委員 順に自己紹介
事務局 続きまして事務局職員を紹介させていただきます。
中核館長 事務局職員紹介
事務局 それでは、議事に入ってまいります。委員長選出までの間、議事進行役として、金谷
館長に仮議長をお願いしたいと思いますがよろしいでしょうか。
- 委員 (「異議なし」との声あり)
事務局 ご異議がないようですので、金谷館長に仮議長をお願いします。
仮議長 それでは、これより会議を開きます。
本日は委員14人のうち13人のご出席がありますので、規定により、会議は成立し
ております。
「議題1 正、副委員長の選出について」でございます。公民館管理規則第8条によ
り、委員長、副委員長は委員の互選となっております。まず、委員長の選出につい
てご意見をいただきたいと存じます。
- 委員 経験のある、地引委員さんがよろしいと思います。
仮議長 ただ今、地引委員さんを委員長にとのご意見を頂戴いたしましたが、ご異議ございま
せんか。
- 委員一同 (拍手にて賛同)
仮議長 ご異議がないようですので、地引委員さんに委員長をお願いしたいと存じます。
[地引委員長、委員長の席に移動]
仮議長 それでは、この後の議事につきましては、地引委員長をお願いします。
委員長 あいさつ
委員長 それでは、副委員長の選出について、ご意見をいただきたいと存じます。
委員 引き続き、青柳委員さんがよろしいと思います。
委員長 ただ今、青柳委員さんを副委員長に、とのご意見を頂戴いたしましたが、ご異議ござ
いせんか。
- 委員一同 (拍手にて賛同)
委員長 ご異議がないようですので、青柳委員さんに副委員長をお願いしたいと存じます。
[青柳委員、副委員長席に移動]
副委員長 あいさつ
委員長 議事録署名人の選出ですが、私から指名してよろしいでしょうか。

委員 (「異議なし」との声あり)

委員長 それでは、飛鳥井委員さんと菊池委員さんのお二人にお願いいたします。

委員一同 (拍手にて賛同)

委員長 それでは、引き続き、議事を続けます。

事務局 「議題2 平成23年度公民館利用状況について」事務局より説明をお願いします。

事務局 「議題2 平成23年度公民館利用状況について」説明。
稲毛区9公民館の開館日数、利用者数、利用時間帯別人数及び内訳等。
稲毛区5公民館図書室の蔵書数、登録者数、貸出冊数、リクエスト件数等。
平成23年度に限り、国より住民生活に光をそそぐ交付金100万円が図書購入費として、各公民館に配付された。

委員長 ただ今の事務局の説明について、何かご質問等はございますか。
何しろ公民館の利用者は23万人、図書室の登録者は2万3千人とのことです。先ほど館長さんから活発に利用していただくという心得で運営されているとのことでしたが、多くの方が利用している公民館がさらに発展していきますように努めるのが審議会の役目だと思いますので、これから24年度の事業計画を説明していただきますが、よく伺っていきたくと思います。
では、次に移りますがよろしいですか。
それでは「議題3 平成24年度公民館事業について」事務局から説明をお願いします。

事務局 「議題3 平成24年度公民館事業について」説明。
稲毛区9公民館の事業計画等。

委員長 ただ今の事務局の説明について、何かご質問ございますか。質問がないようでしたら意見を出していただきたいと思います。

委員 都賀公民館で、「つぼみスクール」というのを始められるとのことですが、公民館の講座は高齢者や小さいお子さんを持つお母さん対象のものが多いいと思います。思春期のお子さんを持つお母さんたちにとって思春期の男の子達の様子がわかりにくいという声をよく聞きます。公民館の利用者を広げるということも含めて考えていただければと思います。「つぼみスクール」は具体的に下着だけの話になるのでしょうか、成長期の子どもの心などの話もあるのか教えていただきたいと思います。

委員長 今の質問についていかがですか。

事務局 中学生の年代の精神的肉体的な話を中心になるだろうと思います。若い人はなかなか公民館に足を運ぶことが難しいところもありますが、その年代の参加も増やしていきたい。また予算的なことも含めて利用数をみながら男子生徒、或いは児童の精神面や親の対応なども可能であれば取り入れていきたいと思っております。

委員 本当に悩んでいる人達が公民館に来て学校とは違った話を聞く機会を作っていただければということをお願いしたいと思います。

委員長 今、幼児については皆さんの関心が高くなってきましたが、中堅のお母さんは悩みが多いと思うのですが、そこがおろそかになっています。その部分に目を向けたという

ことはとてもよいことだと思います。他に質問がありましたらお願いします。

委員事務局 都賀公民館では、文化祭はやっていらっしやらないのですか。
一年おきの実施でございます。昨年度実施しましたので、本年度は実施の予定はありません。

委員 そうすると作品をある程度ためておいて、2年に一度発表するというメリットがありますね。もう一つですが、高齢者が利用する場合に公民館の構造が変われば高齢者の方が参加できる事業も増えていくのではないのでしょうか。

委員長 確かに構造の問題なのですが、高齢者が多く利用するようになって、ここ小中台はエレベーターがあるからよいのですが、設置されていない公民館もあります。今、たくさんの意見を出していただいて、中核の館長さんから市に働きかけをしていただきたいと思います。

委員 審議会という場は報告だけではなく、これからの公民館のあり方を審議していく場でもあると思います。千草台公民館のやり方を非常にうらやましいと思ひまして、それに少しでも近づきたいと思ひ、今年、文化祭を変えてみようと思ひておひまして。利用者だけの文化祭だと発表だけで終わってしまひて、それも満足にできなくなつてきている。少し考えなければということ、実行委員会をまず立ち上げて、クラブ連協だけでなく地域も一緒になつてやつていけるように考えています。場所も公民館だけではなく、自治会館をお借りして地域の皆さんも日頃の趣味のものを発表していただく。また、中学生・大学生などにもお願ひして地域の活性化につなげていこうと思ひます。長年の慣習もありますので、クラブ連協と話し合ひながら少しずつ前進していきたいところです。

委員長 文化祭には問題もありますね。クラブ連協の加盟数も減少していますし、女性も多い。しかし、学んだことを地域に広げるよい機会ですから文化祭は必要です。どうしたらよいでしょうか。クラブ連協だけでやるのではなく地域の学生さんなどに広げていく、これも公民館の活発な活動の一つだと思います。

事務局 当館では毎年文化祭を実施しておりますが、地域・学校・諸団体の合同という形で行つております。地域の方の興味・関心も大変高く、場所も公民館のほか学校の体育館を利用させていただき、子ども達も一緒に交流しあつて地域の文化祭を盛り上げることにつながっています。それから、和室にも椅子や長机を持ち込んでよいということを使つていただいておりますが、そのような利用者のニーズを公民館側も考えていかなければならないと感じております。

委員事務局 予算はどういう形ですか。お金の工面についてですが。
予算については、各町内会の方からのお祝ひ金と、公民館を利用しているサークル団体の方からの分担金ということで持ち寄りの中で運営しているというのが現状です。

委員長 少ない予算ですが、知恵を出しているということですね。稲毛公民館の文化祭についてですが、駐車場がなく困つていましたが、工夫をすればやり方は見つかると思ひました。文化祭も館の運営ですから、地域の人たちが活性化させていく必要があると思ひますが、感想・意見などを寄せてください。

委員 建物が古くなって建て替えの時期にきている公民館は、要望として出したらよいのではないのでしょうか。

委員長 他にもありましたらお願いします。

委員 9館のうちエレベーターのない公民館はどちらでしょうか。黒砂公民館ですが、駐車場もございますし、エレベーターもついています。

委員 エレベーターはいつ頃ついたのですか。

事務局 建て替えの時に要望を出しまして、ついております。

委員 何年に建て替えたのですか。

事務局 平成15年11月竣工です。

委員 建物が新しくなりまして、千葉県全域から利用されるので地元の方が利用しづらいという点がでてきているような状態です。

委員 エレベーターがついているところを聞いたほうがよいのでは。

委員長 エレベーターのついているところの館長さん、手を挙げていただけますか。

事務局 小中台、黒砂、轟の3館です。黒砂と轟は比較的新しい建物です。立て直しと同時につきました。小中台は当初はついておりませんでした。地域の方の要望で途中からついたら聞いております。

委員長 ○○委員、黒砂公民館にどうしてエレベーターがついたか説明してください。

委員 市道新港穴川線が開通した時に公民館も今のところに移築されたのですが、その時に地域の住民の方の要望を聞いてエレベーターがついたということです。

委員長 都市計画と同時に公民館の建て替えをさせていただいたところは運がよかったわけですね。何らかの形で声に出していかないと解決しませんので。何かご意見はございますか。

委員 建て替えの場合は、審議会で要望があったことを申し添えていただければ検討していただけるのではないのでしょうか。

委員長 すぐには無理でも声を出すことが必要です。地域と結びついて文化祭を実施したり、一緒に何かすることは、地域の防災にもつながってくると思います。

次の「議題4 その他」についてですが何かございますか。

事務局からございますか。

事務局 特にございません。

委員長 以上で、本日の議事を終了いたします。ご協力ありがとうございました。それでは事務局にお返しします。

事務局 以上をもちまして、平成24年度第1回千葉県稲毛区公民館運営審議会を終了させていただきます。委員のみなさま、長時間の慎重ご審議ありがとうございました。

(問合わせ先) 所管課：千葉県教育委員会生涯学習振興課
電 話：小中台公民館251-6616